

令和2年度 公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアム  
短期集中講義「ふじのくに学（南アルプスの自然）」募集要項

1 実施科目

ふじのくに学（南アルプスの自然）～ユネスコエコパークに学ぶ

科目提供大学：静岡大学

2 講義内容

静岡市葵区井川地区（大井川上流地域）をフィールドにした野外実習と、南アルプスに関する講義を行う。2日間の集中講義を通して、南アルプス国立公園でありユネスコエコパークとして認定を受けた地域で、自然と人間社会の共生をいかに調和していくかを考える。

3 講義計画及び期間

取得単位数：1

| 実施日                                | 内容   | 会場   |
|------------------------------------|--|--|
| 10月17日（土）<br>8:30 出発<br>19:00 解散予定 | ○講義と実習<br>「ユネスコエコパーク、南アルプスの概論」<br>「南アルプスの動植物」（井川湖周遊乗船あり）<br>講師：増澤武弘（静岡大学客員教授）<br>○実習<br>「井川地区の自然と調和した生活」（在来作物試食あり）<br>講師：望月正人・望月仁美（井川焼畑倶楽部「結の仲間」）<br>○講義 「大井川上流の自然」<br>講師：増澤武弘（静岡大学客員教授） | 集合：静岡駅南口<br>解散：静岡駅南口<br>南アルプスユネスコエコパーク井川ビジターセンター、井川湖 他 |
| 10月31日（土）<br>9:00 開始<br>16:20 終了   | ○講義<br>「大井川の水と自然エネルギー」「大井川上流の河岸林」<br>「南アルプスの地形と歴史」<br>講師：増澤武弘（静岡大学客員教授）<br>「井川地区の在来作物」<br>講師：多々良典秀（静岡市まちは劇場推進課）<br>「南アルプスの自然とライチョウ」<br>講師：朝倉俊治（静岡ライチョウ研究会 会長）                            | レイアップ御幸町ビル（静岡市葵区御幸町11-8）                               |

※本講義計画の内容や順序、時間については予定であり、変更になる場合があります。

※1日目は、長時間山道をバスに乗って移動します。

4 募集学生数

単位互換協定校（静岡大学、静岡県立大学、常葉大学、静岡理工科大学、沼津工業高等専門学校、浜松学院大学、静岡産業大学、静岡英和学院大学、静岡文化芸術大学）の学生を対象とする。

定員20人

\*20人を超えた場合は抽選になります。ただし、定員の半数は、受入大学（静岡大学）に優先的に配分します。また、応募者が少ない場合、開講しない場合があります。

5 授業料（聴講料）、入学料及び検定料

無料。ただし、費用（バス代・食費の一部）として2,000円の参加費を初日（10月17日）に徴収します。また、集合場所までの交通費については、参加者負担とします。

6 出願資格

単位互換協定校に在籍する学生。

ただし、卒業年次の学生は、原則として受講できません。

7 出願手続き

別添の単位互換科目履修願により、在籍する大学の教務事務窓口へ提出してください。

（提出期間：令和2年8月7日（金）～9月15日（火））←各大学で記載してください。

8 受講の決定通知時期及び方法

受講の決定通知は、在籍する大学を経由して、9月23日（水）頃に行います。

なお、決定後の履修取消は、原則として認めません。

9 単位の認定

成績評価に基づいて在籍する大学の定めるところにより単位認定を行います。

成績の証明は、在籍する大学で行います。

詳しくは、在籍する大学の教務担当窓口にお問い合わせください。

10 新型コロナウイルス感染拡大に伴う対応について

本科目は井川地区におけるフィールドワークを予定していますが、今後新型コロナウイルスの感染が拡大し、フィールドワークの実施が困難と判断された場合は、本科目は中止する可能性があります。

【問合せ先】 その他不明な点は、下記事務局までお問い合わせください。

〒420-0839 静岡市葵区鷹匠3-6-1 もくせい会館2階

公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアム事務局（担当 原）

電話 054-249-1818 メール mail@fujinokuni-consortium.or.jp